

『感動』と『雇用』の創出で  
日本を、世界を元気に  
そして未来を笑顔に



株式会社 I.S.コンサルティング

# 会社概要



株式会社 I.S.コンサルティング

Innovation

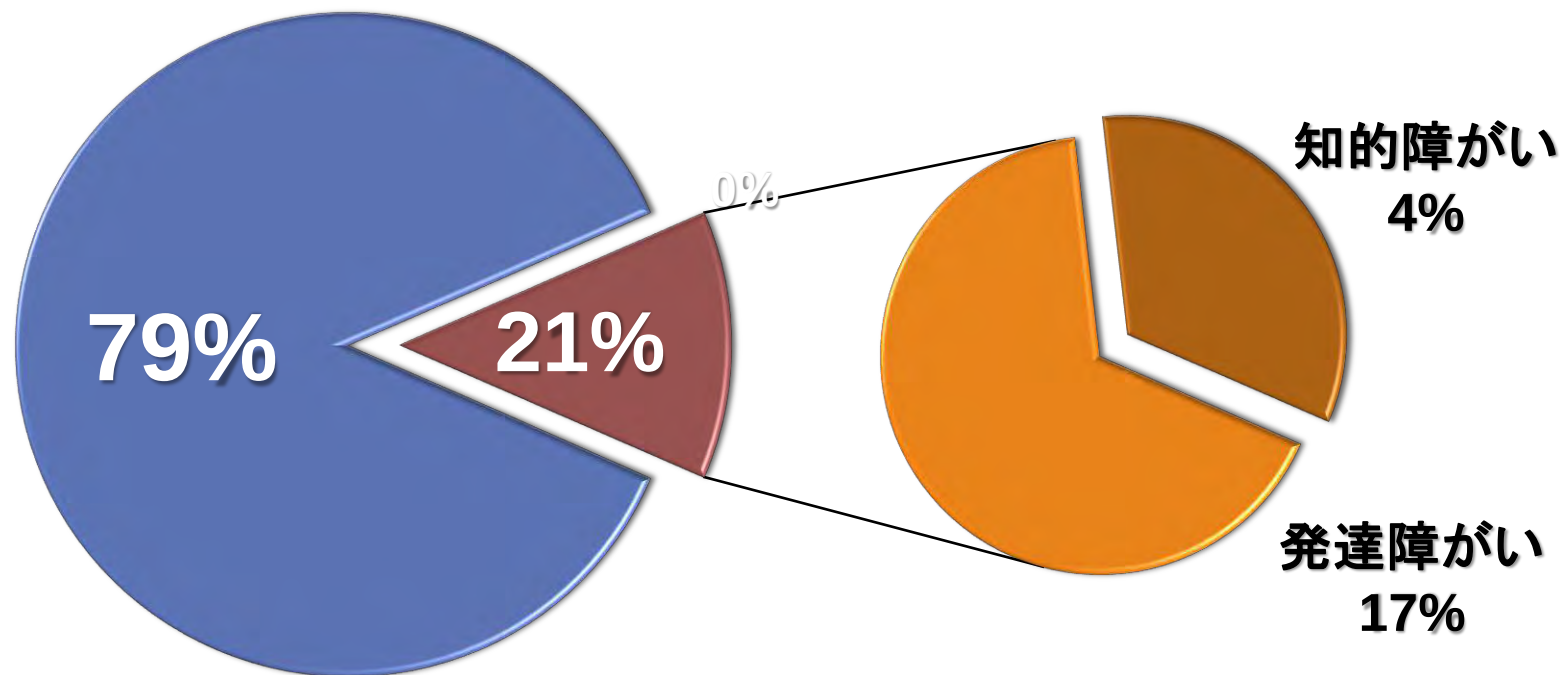
Spirit

## 【事業内容】

①合宿免許の紹介    ②留学の紹介    ③就職の紹介



従業員数：**24**名    うち障がい者：**5**名



## 【目的】

全従業員の物心両面の幸福のために、  
社会に貢献し永続的に必要とされる企業に

## 【理念】

私たちは『感動創出集団』を目指します

「自らが感動する」「チームが感動する」「地域社会が感動する」

そんな感動がいっぱいの企業を皆の力で作りあげていき  
ます

# 『感動』と『雇用』の創出で、日本を、世界を元気に!未来を笑顔に!!

- ・ 地域 ⇒ 日本 ⇒ 世界 ⇒ 未来
- ・ 学生 ⇒ 社会的弱者のサポート
- ・ 誰もがイキイキと生きる環境創出  
(学園・コーポレーション)

## 【サポート事業】

- ・ライセンスサービス
- ・留学支援サービス
- ・就職支援サービス
- ・夢実現サポート(新規)

## I.S.コンサルティング

心に響くサービスを  
追求し、  
一人一人のお客様の  
夢の実現をサポート  
『共に成長し、共に  
感動する』

## 【教育事業】

- ・免許、留学、就職サポート
- ・学園 ⇒ コーポレーション

## I.S.学園

一人一人の個性を  
大切にし、社会に  
繋げていくための  
環境を創出  
『共に学び、共に  
感動する』

## I.S.コーポレーション (計画中)

一人一人の個性を  
活かし、社会で活躍  
するための  
環境を創出  
『共に働き、共に  
感動する』

## 【共働事業】

- ・清掃業
- ・第6次産業  
(農業+加工+飲食店)

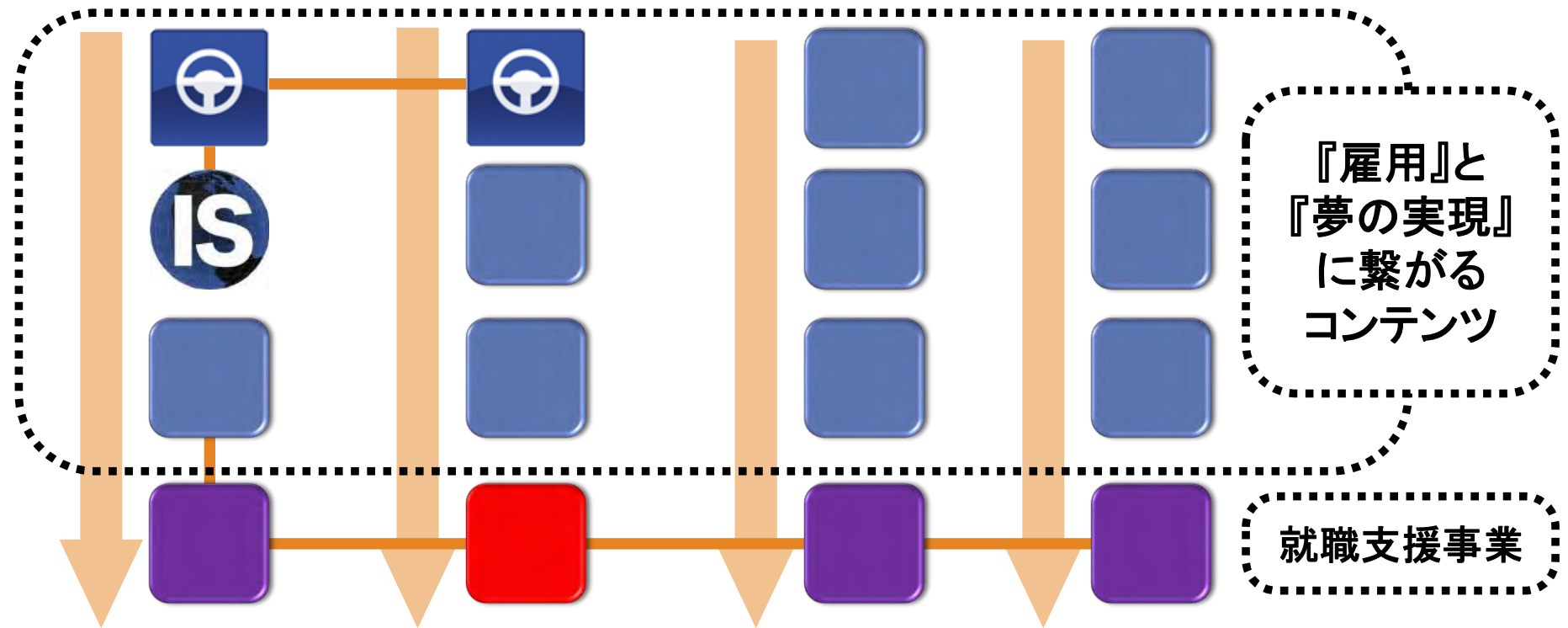
⇒ リアルキッズニア  
『子供たちに  
夢と感動を』

# 事業モデル

学生

発達障がい者

社会的弱者



雇用環境の創出

『感動』と『雇用』

# 事業展開

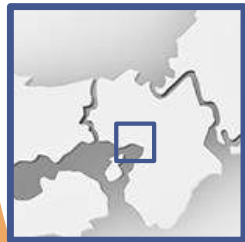
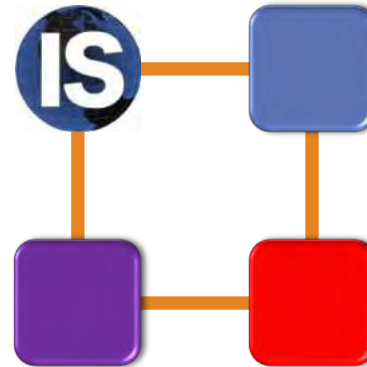
発達障がい者



社内での理解とノウハウの蓄積



地域社会との連動



サービス拡大

『感動』と『雇用』



IS  
Consulting

# 取り組み内容（就労移行支援） 2名

- 先駆企業、支援機関からの情報収集による準備活動
- 興味関心の向上・イメージの具体化
- スキルの把握・適性チェック
- 就業時間の調整・関わり方と特性の理解
- 両方向からの最終調整
- 3ヶ月のトライアル雇用を基に判断

就労移行支援  
事業所の見学

体験学習

トライアル雇用

企業見学

職場実習

正社員採用

# 取り組み内容（大学） 新卒3名 + 1名

- 大学の支援機関との情報交換
- 興味関心の向上・イメージの具体化
- スキルの把握・適性チェック
- 就業時間の調整・関わり方と特性の理解
- 両方向からの最終調整
- 3ヶ月のトライアル雇用を基に判断 → 保護者面談

大学窓口  
情報交換

インターン  
シップ

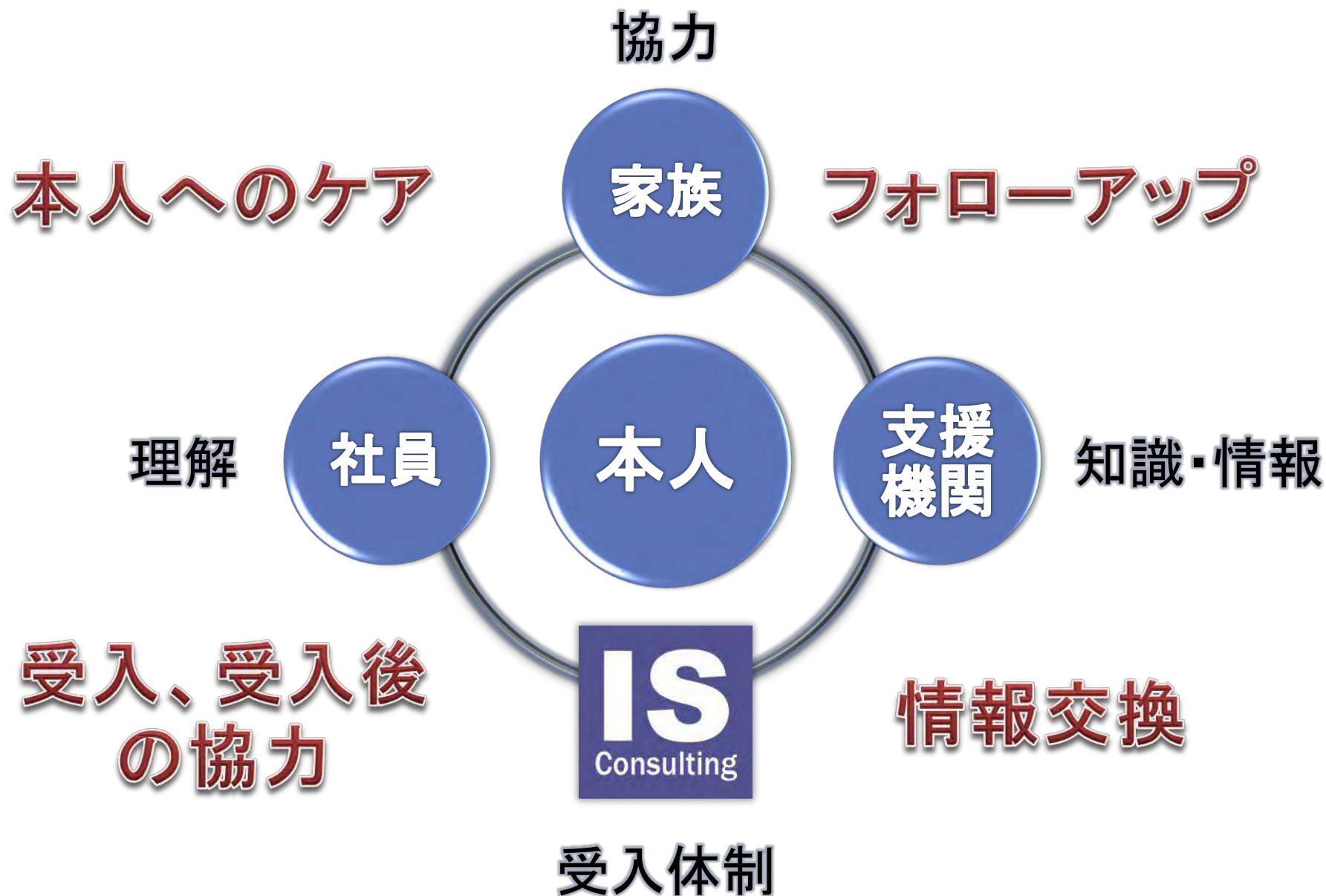
トライアル雇用

企業見学

フィードバック

正社員採用

# 取り組み体制



# 取り組み結果 A (就労移行・4年)



担当上司の  
密な協力体制

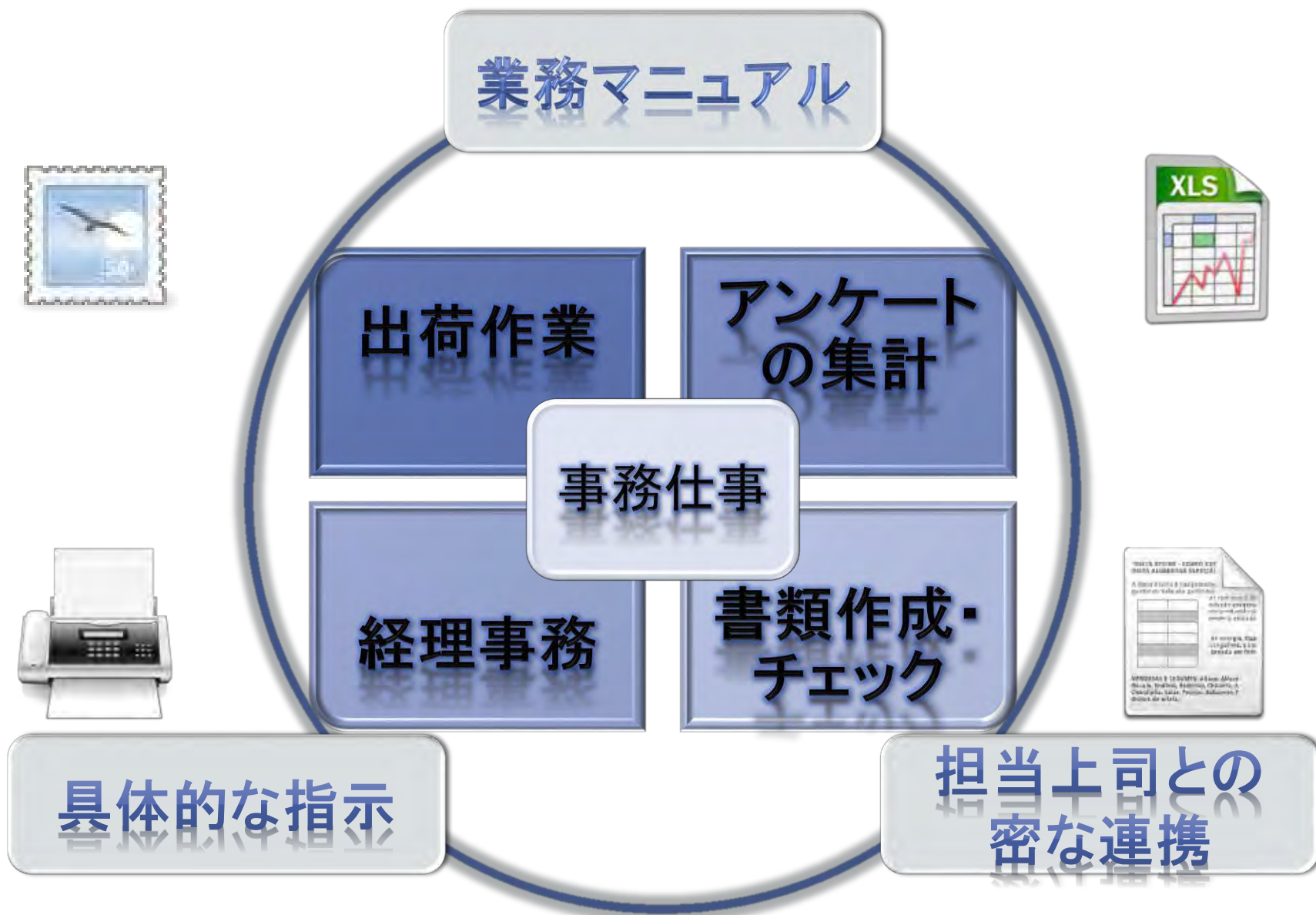
スモールステップ  
の指導



パンフレットデザイン  
プロモーションムービー



# 取り組み結果 B (就労移行・4年、大学新卒・2年目)



## 取り組み結果 **C** (大学新卒・2年目)

### アイエス学園 (不登校、発達障がい支援)

- ・ 講師 (個別生徒担当)
  - ～ 窓の開け閉め、片づけが苦手 △
  - ～ 同時に並行して進めることが苦手 △
  - ～ 初対面の方とのコミュニケーション △
- ⇒ 生徒を理解し愛情を持って接している ◎

**最高の先生になる資質あり**

## 取り組み結果 **D** (大学新卒・2年目、1年目)

### WEB制作 (データ分析・入力、ライター)

～ コミュニケーションが苦手 △

～ 大学時代は全く制作経験なし △

⇒ チームの一員として役に立ちたい ◎

単純作業も真面目にコツコツと取り組める ◎

**WEBデザイナーとして育成中。可能性に挑戦**

# 雇用するにあたり

～特別なことは必要ない

「みんな同じ」「しっかりと向き合う」

「経営者の考え方」

⇒ 『皆の役に立っている』

『必要とされている』 仕事の喜び

大切なことに気づかされる。共に働く社会を。

